

第2回「群馬県警察テロ対策協議会」総会開催

平成28年4月7日(木)、群馬県警察本部において、伊勢志摩サミット開催を見据え、官民が連携し、テロの未然防止と安全で安心な地域社会の実現を図ることを目的に、第2回「群馬県警察テロ対策協議会」総会が開催されました。

当日は、警察関係者や加盟40団体の代表等63名が参加し、当協会からは群馬県支部が参加しました。

総会では、群馬県警察警備部長や本年4月1日に新設された国際テロリズム対策室室長から、「官民一体による日本型テロ対策を推進していくことが最も重要。今後もより一層、緊密な協力関係を構築したい。」と会員にたいする継続的な協力依頼がありました。

またJR高崎駅周辺で同時時間帯に行われた「爆発物処理訓練」の訓練映像を大型モニターでリアルタイムに視聴したほか、警察OBによる「国際テロの現状と対策」講演があり、会員相互の連携と危機意識を高めることができました。

※「群馬県警察テロ対策協議会」

昨年8月「テロを許さない」という共通認識のもと設立。加盟団体は、爆発物原料取扱業者ネットワーク、群馬県サイバーテロ対策協議会、公共交通機関テロ防止協議会、群馬県インターネットカフェ等防犯連絡協議会、群馬県旅館ホテル生活衛生合同組合、群馬県レンタカー協会、群馬県国際連絡協議会、警察署テロ防止対策ネットワークの8団体。群馬県医薬品登録販売者協会(JACDS群馬県支部長兼任)は「爆発物原料取扱業者ネットワーク」に所属している。

会議概要

○日時 平成28年4月7日(木) 14:00～15:30

○会場 群馬県警察本部 5階大会議室

○次第

1. 開会挨拶
群馬県警察本部 前原警備部長
2. 情勢説明と訓練映像視聴
群馬県警察本部警備部外事課国際テロリズム対策室 須藤室長
3. 講演「国際テロの現状と対策」
警察庁OBによる講演
4. 閉会